

第8回ワークショップ 「プレ事業・開館記念事業 について考えよう」



新しい文化的施設を考える
町民ワークショップニュースレター
いいい、いしば
みんなで作ろう茨城町

第8号

令和5年4月26日（水）、第8回「新たな文化的施設を考える町民ワークショップ」を開催しました。前回から引き続き、高校生にも多数参加していただき、17名で意見交換を行いました。今回は、「プレ事業・開館記念事業について考えよう」をテーマに、新たな文化的施設が完成するまでの間に施設の理念や事業方針を早い時期から発信し、開館への期待を高めていくために行う「プレ事業」や、施設が最も注目される時期となる、施設オープン時に行われる「開館記念事業」についてアイデアを出していただきました。

グループワークでは、特に「にぎわい・交流」「町民活躍・町の魅力活用」の視点からの意見が多数生まれ、開館に向けた具体的な活動のイメージを描くことができました！

各チームが考えたプレ事業・開館記念事業のアイデア（発表より）

菜の花チーム



プレ事業

- ・オープン直前の現場見学会
- ・映画や演劇の記念イベント
- ・既存施設の解体前のさよならイベント
- ・SNSを活用し、施設の使い方を紹介
- ・仮囲いをグラフィックパターンで作る

開館記念事業

- ・VRでいろいろな風景を楽しめるイベント
- ・大きなくす玉を作って町民みんなで割る
- ・ダンスチームをつかって開館後も活動を行い、県内外へ出張公演も行う
- ・ゲストアーティストとの協働制作

チューリップチーム



プレ事業

- ・社交ダンス、しじみ合唱団の体験会
- ・農業の町を生かして野菜やおにぎりを振るまう屋外イベント
- ・町民から詩を募集してマシコタツロウ氏に作曲してもらおう
- ・仮囲いツリーアート ・現場見学会

開館記念事業

- ・若者に人気のアーティストの公演
- ・特産品を活用した立食パーティー
- ・手作りのランタンを飛ばす
- ・カラーテープで壁にアート
- ・ダンスや歌でYouTubeとコラボ
- ・アイドルのコンサートと握手会

つくしチーム



プレ事業

- ・町民の芸術作品展示
- ・タイルアート等今後も残せる作品を作る
- ・学校や地域へ事前にアウトリーチ事業を行う
- ・町民によるプレ事業実行委員会の設置
- ・現場見学会 ・仮囲いアート

開館記念事業

- ・花火の打ち上げ、プロジェクトマップ等普段できないことをやってほしい
- ・町出身の方を呼んでイベント
- ・幼小中高、町民が活躍できる場

すべてのチームで、仮囲いアート*や現場見学会、町民が積極的に参加できるイベントをしたいといった意見が挙がりました。その他、プロジェクトマップ等のデジタル技術の活用、町の良さを活かしたイベント、SNSの活用等、これからの施設の未来を見据えたアイデアもいただきました。

*仮囲いアート：建設現場の仮囲いに絵を描いたりシールを貼ったりして装飾するイベント

裏面ではグループワークで出たご意見を紹介しています！

グループワークでのご意見

プレ事業		開館記念事業	
オープン直前の見学会(小・中・高生)		町ゆかりの著名人による公演(かみなり、音楽ライブ)	
現場体験、見学会	現場見学	オープン記念講演会(町出身の有名人、著名人)	鑑賞
職場見学		音楽鑑賞、ライブ(一流アーティスト、室内楽、ジャズ、さだまさし)	
イオンタウンや内原イオンのホールでプレ事業(しじみ合唱団のコンサートなど)		若者に人気のアーティスト(K-POP)	
学校や地域へのアウトリーチ事業	鑑賞 アウトリーチ	ダンススポーツ界の世界級のダンサーを呼ぶ	練習 ↓ 発表
(プレ事業の開催は)建設地でなく、近く(ゆうゆう館)か、駒場庁舎とか		アンパンマンショー、仮面ライダー、プリキュアなど子供に人気のショーをやる	
映画、演劇、ライブ等の記念イベント		映画祭(開館を記念したテーマを決めた特集上映)	
社交ダンスの体験会	体験	高校生バンドなどが開館記念でコンサートを開く	練習 ↓ 発表
しじみ合唱団の体験会		しじみ合唱団のコンサート	
健康のため、シルバーハビリ・体操		ダンスパーティーやヒップホップダンスの披露	
VRゲーム		特技披露(ダンス、けん玉など)	練習 ↓ 発表
町民の芸術作品展示(絵画、書道、俳句、短歌等)	発表	町内で活動しているバンド、ダンス等サークルの発表会	
町民による文化芸術の発表(地域に向けて)		町の人によるカラオケ、運動会、演奏会	
アートイベント、壁画・描くはる	アート制作	地域アイドルを募集しダンスと歌を発表してもらう	練習 ↓ 発表
タイラートとか、残せる作品を作るイベントとか、ワークショップとか		茨城町音頭をだれでも踊れる盆ダンスに曲を変えみんなで楽しむ	
メッセージプレートをつけられるとか		ガッツ村 歌、踊り、絵、映像/幼小中高 農大 子供	
町民の方から詩を募集→マシコタツロウに作曲してもらう		幼稚園生から大人までのチームを募集して歌う	
町の特産品を集めたマーケット	食	絵の観賞	展示
マルシェ 野菜、おかし		魚の観賞会(茨城町で見つけられる魚類を飾る)	
「農業のまち」を生かして野菜やおにぎり、豚汁をふるまう(屋外イベント広場)		町のもの展示(町の歴史、ハニワ、出土した土器)	
しじみラーメン出して食べる		ラムサール条約に登録された涸沼の観光資源の紹介	
まきもち(上棟式)		文化的施設の歴史紹介	
自分で作ったものを売る	手作り	キッチンカー等の人が集まる仕掛け	にぎわい
何かを作る体験(例えば机やイスなど)		祭りみたいなこと	
開館記念くす玉作り		花火の打ち上げ	
手づくりのランタン		ランタンを飛ばす	
解体する大ホールに町民が直接メッセージなどを書く	さよならイベント	キャンプファイアー、マイムマイム等	アート 共同制作
壊れる大ホールを使ったプレイベント(ありがと大ホール、こんにちは文化施設的な)→開館後に引き継いで行ける企画を入れておく(マルシェ、盆踊りなど)		プロジェクトマッピング	
解体された部材を使ったアップサイクルアート		メロンなど特産品を活用した立食パーティー(有名なシェフを呼んで)お酒も料理(流行の和風、韓国など)	
1つのキーとなるビジュアルを作成→壊される体育館にペイント→工事の仮囲いにも同じイメージをペイント→完成後の建物、広告物に同じエレメントを作ったペイント→芽から育つ木のようにする		開館記念アート(絵、折り紙など)、町民によるアート	
町民参加型のダンスサークルを作る→開館に向けてダンスの振り付け(発表曲の制作)→開館後ダンスチームとして近隣市町村で発表	開館後へつながる	カラーテープを使用して壁にアートを作る	
町民演劇の上演→演出家に来町頂き一緒に作り上げていく、3~5年くらい		開館後のエンタランスで流す選曲をDJに依頼、町をテーマにした選曲を月替わりで提案、夏と冬にDAYイベントを	
町民によるプレ事業実行委員会の設置		ゲストアーティストを呼んで美術作品の展示、町民との協働制作!	
仮囲いをグラフィックパターンでかっこよく作る! 月1回程度で参加するアーティストを変える	仮囲いアート	ラジオ番組でサテライトスタジオ(マシコタツロウさん)青なじみめ	使い方紹介
仮囲いツリーアート、全世代が参加できる仕掛け		アイドルのコンサートと握手会を開催(コンサートはホール座席有り、握手会は平土間)	
いばらきまつりの時に仮囲いに自由にメッセージを書く		開会行事(第1部)その後、平土間を使っての芸能発表(第2部)	
施設の色々な使い方の紹介	インターネットSNS	ゲーム(スイッチとか)を大きなホールでやってみよう	施設PR
YouTube、Twitter、TikTok		館の中を探検する	
映えそうなところで撮る		ドローンを使った施設全景の撮影とイベントの記録	
インスタなどSNSを活用して景色やアートなどを配信する		東高校ユーチューバー田中くん	
既存事業で(町民まつりなど)新しい施設をPR	広報	YOUTUBEとのコラボ(ダンスや歌)	
町公用車へアピールボード(マグネットシート)を張り付けアピール		ポスタートリエンナーレ	
ポスターを貼る		ポスターやフラッグで町内ジャック、同じイメージで施設のブランディングを図る	

次回予告!

第9回のワークショップのテーマは、「施設の利用ルールを考えよう」です。新たな文化的施設を多くの人にとって使いやすい施設とするために、利用時間、休館日、予約方法、飲食可否など、必要なルールを検討します。ニュースレター第9号の発行日は7月頃を予定しています。

ニュースレターの内容については、茨城町のホームページにも掲載しています。
詳しくは、右の二次元コードよりご確認ください。

お問い合わせ先: 029-297-3221 〒311-3192 茨城県東茨城郡茨城町大字小堤1080番地 茨城町役場都市整備課文化的施設整備推進室

